

# 株式会社クレハ

炭素製品部  
〒103-8552 東京都中央区日本橋浜町3-3-2  
TEL:03-3249-4692(直) FAX:03-3249-4603



## ■ ご注意

本カタログに記載されている数値は代表値であり、保証値ではありません。  
ご使用にあたっては、目的、用途に対応する法規制、製品の安全性等の確認を行ってください。  
医療用途(医療用、体内埋め込み用途)や食品用途へは使用しないでください。  
製品の取り扱いについて、廃棄の際は必ず「産業廃棄物」として処理してください。  
なお、取り扱い上の注意点については、安全データシート(SDS)を別途作成していますので  
担当者までご連絡ください。

20190331-02

# BAC



## 球状活性炭パック

# クレハは世界で活躍する炭素製品メーカーです。

NEWクレラップなどの生活用品でおなじみの私たちクレハ。

その事業領域は、各種の機能材料や医薬・農薬、包装材など多岐にわたります。

炭素製品も私たちの中心事業の一つ。

世界で初めてピッチ系炭素繊維を開発したパイオニアとして、

産業界のニーズに応えてきました。

国内はもちろん、世界でもクレハの炭素製品は、

その品質の高さで支持され市場を拡大し続けています。

沿革	
1944年	呉羽紡績より分離・独立
1953年	塩化ビニリデン樹脂の生産開始
1960年	『クレラップ』販売開始
1969年	世界初の原油分解技術の開発に成功
1970年	炭素繊維『クレカ』販売開始
1972年	球状活性炭『BAC』販売開始
1977年	抗悪性腫瘍剤『クレスチン』販売開始
1987年	エンジニアリング・プラスチック『フォートロンKPS』販売開始
1989年	『NEWクレラップ』販売開始
1991年	慢性腎不全用剤『クレメジン』を発売
1993年	農業用殺菌剤『メトコナゾール』『イブコナゾール』、 リチウムイオン二次電池用負極材『カーボトロンP』、 電極用バインダー『KFポリマー』販売開始
2000年	細粒剤『クレメジン』販売開始
2005年	呉羽化学工業株式会社から、株式会社クレハに社名変更
2012年	PGA米国プラント商業運転開始



『KFポリマー』配管バルブ使用例



『フォートロンKPS』  
ウォーターポンプインペラー使用例



『NEWクレラップ』



クレハ製品群の原料となる工業塩

## クレハの球状活性炭BACの特長

### ■世界のパイオニアとしての技術が詰まっています。

クレハは1972年、世界で初めてピッチ系球状活性炭の工業化に成功しました。

以来、世界の産業界の高度で多様なニーズに、独自の技術で応え続けることで、高い評価を受けています。

### ■含有不純物が少ない、高純度製品です。

BACは石油ピッチを原料とした球状活性炭であり、含有不純物が少ない素材です。

### ■品質管理と環境管理システムの認証を取得済みです。

クレハは国内生産の中核となるいわき事業所において、品質マネジメントシステムの国際規格ISO9001と環境マネジメントシステムの国際規格14001をそれぞれ取得しています。



#### GERMANY KUREHA GmbH

Liesegangstrasse 17A, 40211  
Duesseldorf, Germany  
TEL 49-211-369710  
FAX 49-211-369574



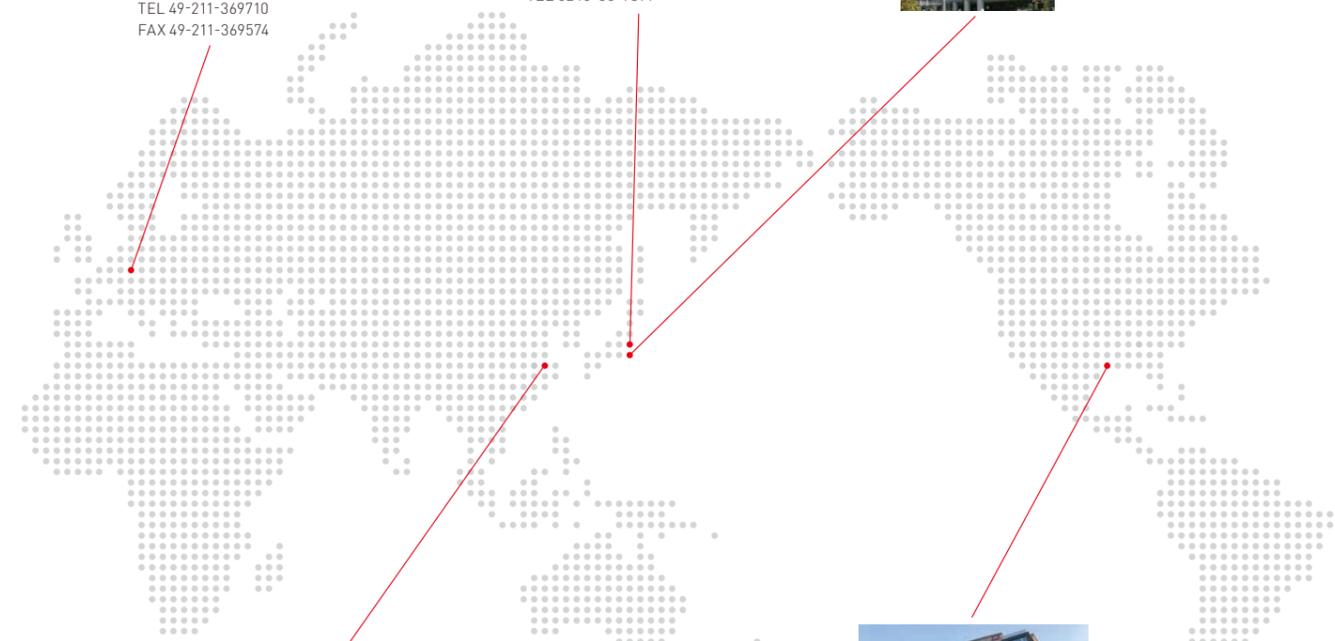
#### いわき事業所

〒974-8686  
福島県いわき市錦町落合16  
TEL 0246-88-9379



#### クレハ本社 炭素製品部

〒103-8552  
東京都中央区日本橋浜町3-3-2  
TEL 03-3249-4692  
FAX 03-3249-4603



#### CHINA 呉羽(中国)投資有限公司

上海市浦东新区源深路1088号  
平安财富大厦1205-1206  
TEL 86-21-6352-7036  
FAX 86-21-6352-7039



#### TEXAS KUREHA AMERICA INC.

3151 Briarpark Drive, Suite 1025  
Houston, TX 77042 U.S.A.  
TEL 1-281-916-1633  
FAX 1-281-916-1634

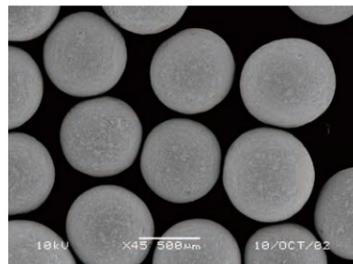
# 球状活性炭 BAC(バック)

高純度な高性能球状活性炭

## 概要

■ クレハ球状活性炭BAC(バック)は、石油ピッチを原料とした球状の活性炭です。

■ BACは活性炭が本来持つ吸着性能に加え、さまざまな特長を有しています。



〈拡大図〉高い真球度を実現しています

## 用途

- 浄水施設
- 工場の排気、廃水システム
- クリーンルーム・エアフィルター、ケミカルフィルター
- ポリシリコン製造用途
- トリクロロシラン純化用途



溶剤回収システム(株)クレハエンジニアリング製品



水処理装置

## 特長

### ■ BAC6つの特長

1. **高充填可能**  
かさ密度が高いため高密度での充填が可能となり、同容積の石炭系活性炭やヤシガラ炭と比べ高い吸着力を発揮します。
2. **高流動性**  
流動性が高いため、複雑な形状の容器内でも活性炭が行き渡ります。
3. **低ダスト**  
バインダーを使用しないため、脱落するダストが少ないです。
4. **高純度**  
純度の高さが製品へのコンタミネーション(混入)を防止します。
5. **高強度・高耐摩耗性**  
高強度で耐摩耗性に優れているため、活性炭に由来するコンタミネーション(混入)を防止します。
6. **シャープな粒径分布**  
グレード毎に粒径が揃っているため、安定した性能を発揮することができます。

### ■ 6つの特長を支える独自の製造方法

- BACは原料ピッチからの一貫生産です。
- 不純物が極めて少ないピッチを使用しています。
- バインダーを使わないで球状化しています。
- 流動下での均一な不融化・賦活により、安定した品質を実現しています。

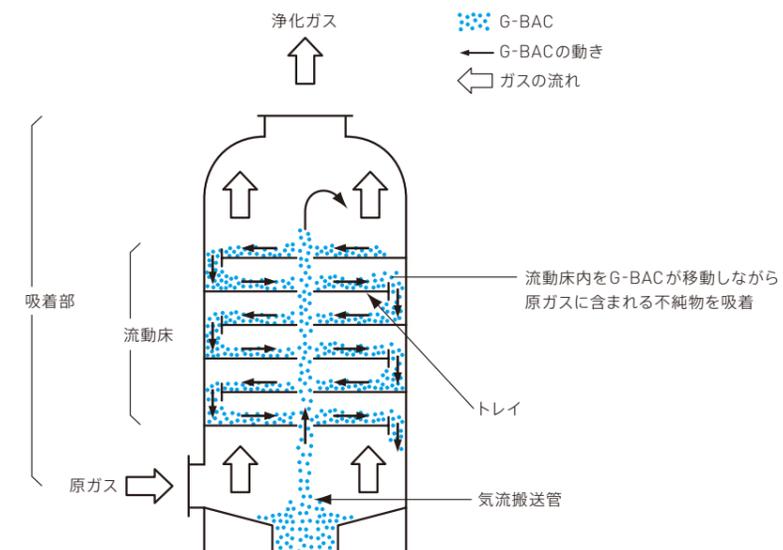
### 【製造工程フロー】



## 導入メリット

- 流動性が高いため、流動床方式の装置に最適です。
- 摩耗が少ないため、フィルター内の流動床で使用した際の長寿命を実現します。

### ■ BAC(G-BAC G-70R)を使用した、流動床フィルターの簡略図



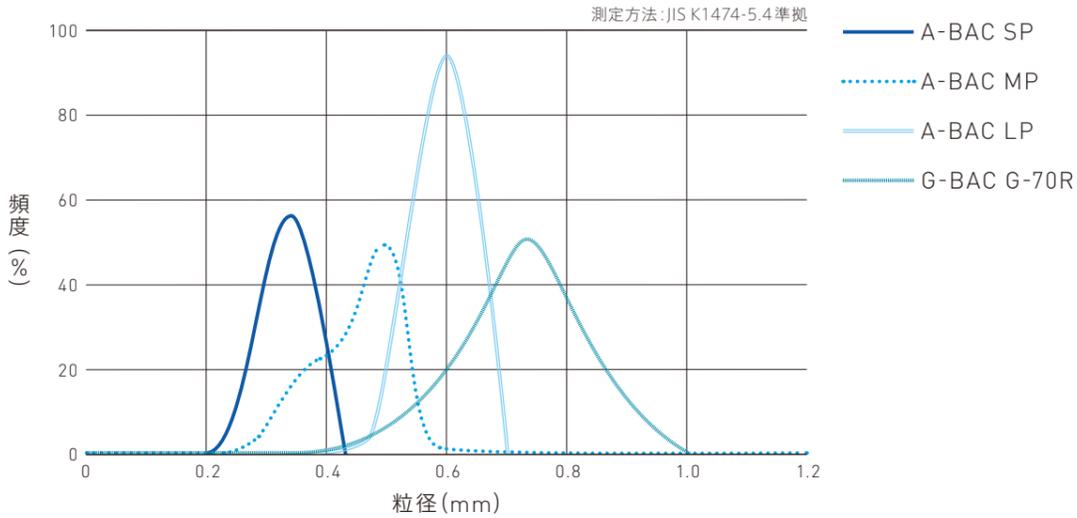
## BACの製品仕様

### ■ グレード

BACは平均粒径により4グレードに分粒しています。

特性		A-BAC SP	A-BAC MP	A-BAC LP	G-BAC G-70R
平均粒径	mm	≦0.40	0.50±0.05	0.60±0.05	0.70≦
粒度	0.25mm以下	wt %	≦5	-	-
	0.71mm以上	wt %	-	≦10	-
	0.30mm以下	wt %	-	-	≦5
	0.85mm以上	wt %	-	-	≦10
0.6mm以下	wt %	-	-	-	≦5

### <各銘柄の粒度分布>



ニーズに合わせた粒径を実現します。

### ■ 荷姿

標準荷姿は20kg紙袋、600kgフレキシブルコンテナです。

\* その他グレード・詳細につきましてはお問い合わせください。

## BACの性能

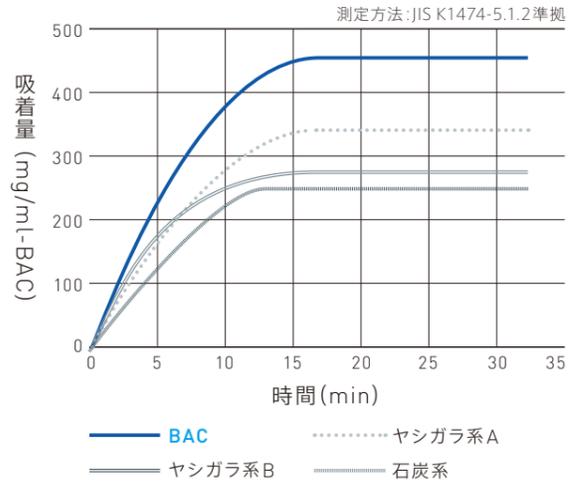
### ■ 特性値

項目	特性値	項目	特性値
形状	球状	四塩化炭素吸着性能	70~85%
充てん密度	約0.6g/ml	カラメル脱色力	80~95%
比表面積*	1,100~1,300m <sup>2</sup> /g	メチレンブルー脱色力	220~270ml/g
硬度	95%以上	ABS価	50以下
乾燥減量	5%以下	フェノール価	60以下
よう素吸着性能	1,200~1,350mg/g	強熱残分(灰分)	0.05%以下

\*測定方法: BET法

### ■ 吸着性能

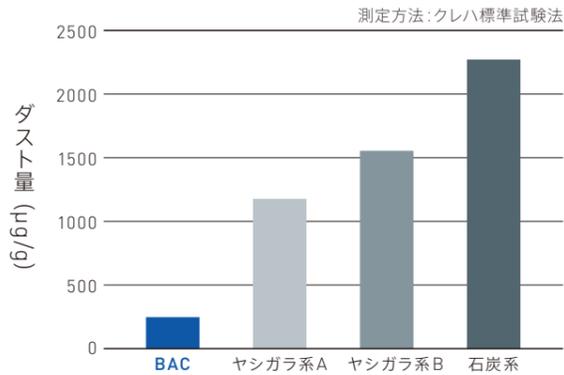
#### <四塩化炭素吸着性能試験:定容積>



メリット: 高い充てん密度による大きな吸着容量

### ■ クリーン性能

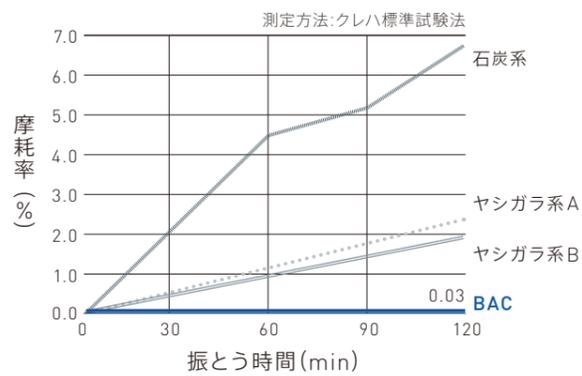
#### <カーボナダスト量>



メリット: 低ダスト

### ■ 耐摩耗性能

#### <水中振とう摩耗率>



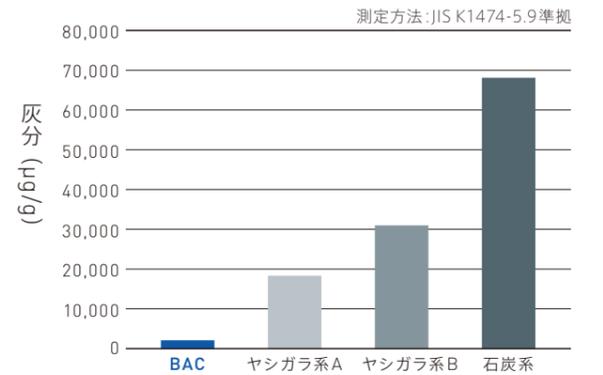
メリット: 高強度・高耐摩耗性

### ■ BACの含有不純物一覧

単位 ppm  
測定方法: クレハ標準試験法

項目	BAC
灰分	< 500
Ca	19.0
Cr	0.5
Cu	1.7
Fe	34.0
K	3.7
Mg	4.3
Na	13.2
Ni	0.5
Si	25.0
P	1.0
B	< 1.0

### <強熱残分(灰分)>



メリット: 高純度

### ■ 安息角θ

測定方法: クレハ標準試験法

BAC	ヤシガラ系A	石炭系
25°	40°	30°



メリット: 高流動性・高充てん密度